

町田市 仕事と家庭の両立推進企業賞

第13回(2020年度) 受賞企業



有限会社 G
きららグループ



受賞企業の
柔軟な発想とユニークな工夫
ごらんください

■業務内容(福祉総合事業)

訪問サービス事業

きらら訪問看護ステーション
きららヘルパーセンター

高齢者介護事業

きららケアマネセンター
きららデイリハてをつなごう
住宅型有料老人ホーム「きらら真光寺」

障がい者総合支援事業

町田市堺地域障がい者支援センター
相談支援センター「さくら」
重症心身障がい児 放課後等デイサービス
重症心身障がい者(児) ショートステイ
「きららアルパカハウス」

■所在地(メインオフィス)

〒194-0037

町田市木曽西4-35-41

有限会社 G

(きらら訪問看護ステーション)

きららグループホームページ
<https://www.kirara-g.jp>



子たくさん社員が何人も！いきいき働いています

柔軟な体制で子育てを支援

4人以上の子どもを育てている「子たくさん社員」が大勢います。社長自身が6人の子どもを育てたお母さんです。育児休暇に定まった期間がなく、社員の家庭事情に合わせてすることができます。男性も、3人の社員が育児休暇を取得しました（その内1人は1年間取得しています）。家庭事情にあわせて時間休も取得できます。

子育て中の職員が活躍中

定年がありません

20代～80代までの幅広い年代の社員が働いています。経験豊富な80代の看護師も現役で活躍中です。（現在は訪問には出ていませんが）可能な時間内で訪問以外の仕事をしています。

幅広い年代が活躍しています

勤務時間も社員の希望に応じます

子どもの年齢に応じて働く時間を変えるなど、社員の生活にあわせて、勤務時間を柔軟に設定しています（6時間勤務など）。非正規社員から正規社員への移行は、希望に応じます。

非正規雇用から正規雇用への移行は柔軟です

新型コロナウイルス感染防止のためにリモートワークが進みました

訪問看護の記録をつけるため、以前は看護師が事務所に必ず立ち寄っていました。しかし、全員がPCやiPadで記録する方法に変更したところ、自宅や車の中でも記録できるようになり、移動時間が大幅に短縮されました。また、リモート会議が可能になったので、訪問の待機時間を利用して車の中から参加するなど、柔軟な会議運営ができるようになりました。自宅でする仕事も増えています。iPadで効率が向上！

女性の活躍が目立ちます

多くの女性が活躍しています。

管理職もほとんど女性です

外部の相談窓口があります

社員が顧問先の社労士事務所に直接電話できます。セクハラやパワハラ防止にも有効です。専門的・中立的・客観的な立場で助言してもらえるため、問題も解決しやすいです。

会社に相談しづらい話もできます



【写真】社長とアルパカ



社長に聞きました・・・

Q. 会社名の由来は？

A. 「G」で始まる単語は良い言葉が多いです。「GLORIA（栄光）」「GORGEOUS（豪華な・素晴らしい）」など。また、社長の名前が「GYOUBU（刑部）」ということもあり「G」を選びました。会社設立当時は、アルファベット一文字の社名が可能になったばかりでした。



Q. 社長から見た職場の雰囲気や特徴は？

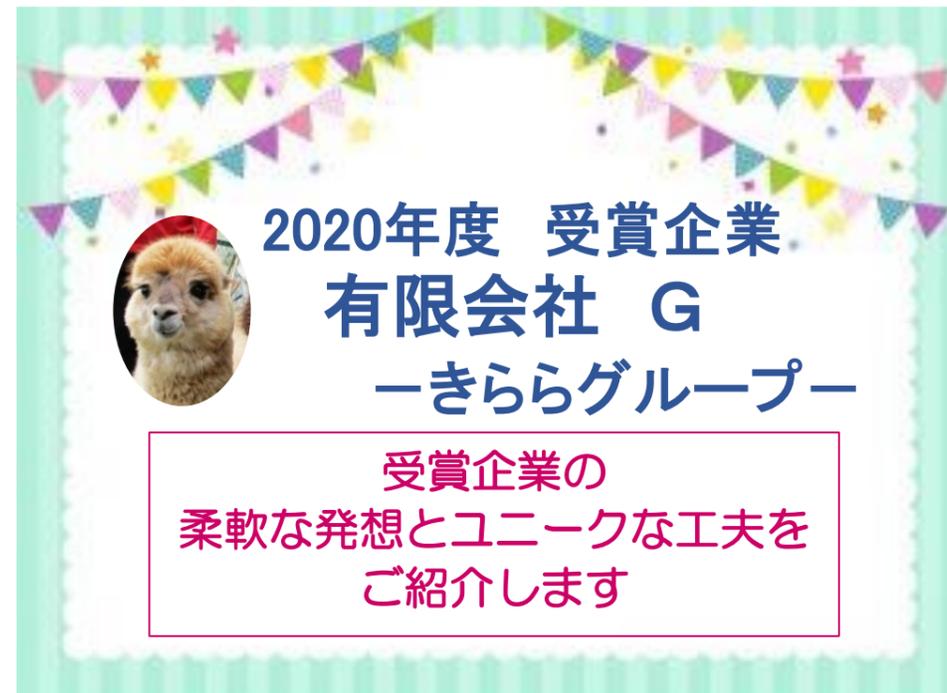
A. 自由な雰囲気です。

社員やその家族の中には、ピアノ講師や声楽科卒業者などいます。社員や家族によるコンサートや自作ミュージカルも施設で上演しています。

訪問看護では、決められた以上の仕事をしようとする、使命感が強い人が多い印象です。

Q. 医療福祉事業の経営の他にも、色々な活動をしていると聞きました。

A. フィリピンで学校を作ったり、子ども食堂の運営もしています。



私たちの施設では・・・



アルパカが住んでいます

「きららアルパカハウス」（ショートステイ・重症心身障がい者等対応型）には、3頭のアルパカが住んでいます。「癒しの担当」としてやってきたつがいのアルパカに、赤ちゃんが生まれたのです。社長やご家族（娘や孫）がお世話をしています。

子どもが手伝っています

「きらら真光寺」（住宅型老人ホーム）では、社員の子どもがボランティアとしてお手伝いしています。子ども好きの高齢者からは喜ばれ、子どもは高齢者から学びます。学童保育の代わりにとなり、世代間の交流ができています。

社員研修が充実しています

年間を通した研修プログラムがあります。原則として、社内の講師が行っていますが、社外の講師を招くこともあります。介護技術の研修のほか、ハラスメント防止研修もあります。社外の人を受講することができます。



【写真】社長と社員のみなさん

「町田市仕事と家庭の両立推進企業賞」募集中です

町田市は、「仕事と家庭の両立」支援に積極的に取り組む企業を表彰しています。

受賞企業の取組みは、町田市の広報やホームページに掲載します。

【応募条件】

町田市内の企業または事業所であること
町田市内で取組が実施されていること

【応募方法】

指定の応募用紙に取組内容を記入して、直接または郵送で ご提出ください(自薦・他薦は問いません。所定の用紙以外も使用可能です)。

【ホームページ】

町田市ホームページ内

「町田市仕事と家庭の両立推進企業賞」募集中です

<https://www.city.machida.tokyo.jp/kurashi/community/danjo/kigyousyo/sigotoseikatutyouwa.html>



【写真】表彰式

2020年度受賞企業

有限会社 G (きららグループ)



お問合せ・窓口

〒194-0013

町田市原町田4-9-8

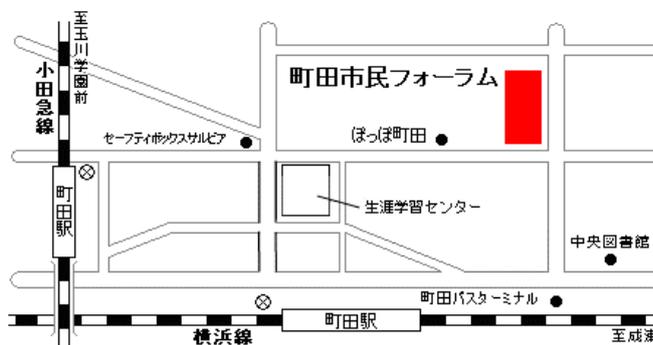
町田市民フォーラム3F

町田市男女平等推進センター

TEL 042-723-2908 FAX 042-723-2946

★★お知らせ★★

市民フォーラムのホールや会議室は、企業の研修・会議・採用面接・福利厚生等でも、有料でご利用いただけます。お問合せください。(市民フォーラム受付 042-723-2888)



「町田市仕事と家庭の両立推進企業賞」歴代受賞企業

2008年度	株式会社協栄スイミングクラブ町田	2014年度	和光大学
	株式会社経営支援		株式会社八設
	株式会社セイキ製作所		T&A 三宅会計事務所
	神奈川県東部ヤクルト販売株式会社		株式会社フレッサ
	医療法人社団三医会鶴川記念病院		2015年度
2009年度	株式会社久美堂	2016年度	住友生命保険相互会社町田支社
	株式会社和広		株式会社オンザウェイ
	医療法人社団芙蓉会ふよう病院		社会保険労務士法人 ジャパン・パーソナル・サポート
	株式会社サンテストシステムズ		有限会社エム・ビルド
2010年度	株式会社ソフト開発	2017年度	シー・エイチ・シー・システム株式会社
	株式会社多摩スプリング		システム・ハウジング株式会社
2011年度	株式会社サクシード	2018年度	櫻井三樹子社会保険労務士事務所
2012年度	ケイ・システム株式会社		株式会社町田予防衛生研究所
2013年度	社会福祉法人福音会	2019年度	株式会社 KRYNA
2013年度	応募なし	2020年度	有限会社 蔵家
	訪問看護ナースソリューションたんぽぽ	有限会社 G (きららグループ)	
	Hairmake elemento blanc		
	森野三丁目保育園		